



報道関係者各位

平成 21 年 11 月 吉日

特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」
社会福祉法人 中央共同募金会
マニユライフ生命保険株式会社

「マニユライフ生命 子どもの療養環境改善寄付金」贈呈先決定

全国の小児医療現場の専門施設・団体による応募から

「子どもの療養環境向上のためのアイデア」5 件を選考

～「第 14 回 21 世紀愛知の子ども健康フォーラム」同日に発表・贈呈式を実施～

子どもの医療や健康の支援・療養環境改善のために全国的にみても先駆的な活動を進めている特定非営利活動法人(NPO)「子ども健康フォーラム」(愛知県西加茂郡 理事長 田邊 穰)は、「マニユライフ生命 子どもの療養環境改善寄付金」活動の一環として、全国の子どもが入院または通院する施設を対象に、子どもの療養環境改善に役立つユニークで有益な特別企画のアイデア募集を実施しました。寄せられた各応募事案について厳正なる審査選考の結果、5 件のアイデアを支援対象として決定し、11 月 1 日(日)に開催されたイベント「第 14 回 21 世紀愛知の子ども健康フォーラム」において、寄贈先の発表と併せて贈呈式を行いました。

「マニユライフ生命 子どもの療養環境改善寄付金」は、主にマニユライフ生命保険株式会社と全国拠点の同社職員の社内募金協力により集められた寄付金を社会福祉法人中央共同募金会を通じて NPO 法人「子ども健康フォーラム」に寄贈しているものです。NPO 法人「子ども健康フォーラム」は、2005 年から毎年この寄付金をもとにアイデアの募集、選考を行い、昨年までに 29 件のアイデアに対して助成を行ってきました。

本年、「子どもの療養環境改善寄付金」により助成が決定した、5 施設、各企画名は次のページにてご紹介させていただきます。

尚、当日は、小児医療先進国並みの「プレイルーム」の普及・啓発を目指す特別大型プロジェクト『マニユライフ わくわくる一む』プロジェクトの支援先も併せて発表され、大阪母子保健医療総合センターと旭川厚生病院の 2 施設に設置が決定いたしました。



寄付金の贈呈が決定した5施設の皆さんと、NPO 法人子ども健康フォーラム田邊理事長(写真3列目左端)、奥田理事(1列目左から2番目)、中央共同募金会 熊谷氏(3列目右端)、マニユライフ生命中部リージョナルオフィス 宇都宮リージョナルセールスディレクター (3列目右から2番目)

<2009年 マニユライフ生命 子どもの療養環境改善寄付金 贈呈先>

- ①NPO 法人メンタルケアなないろの森 『わくわく、くすくす、メッセージ』
- ②独立行政法人国立病院機構長良医療センター小児病棟 『マイカーに乗ってLet's go!!!』
- ③あいち小児保健医療総合センター 『中庭でピクニック!』
- ④岐阜県総合医療センター9階西病棟 『笑顔ミッケ!!にこにこランド☆』
- ⑤名古屋液済会病院 『はっぴーるーむへようこそ♪』

(ご参考資料)

NPO「子ども健康フォーラム」について

「子ども健康フォーラム」は、未来のある子ども達に、その胸に夢と希望がもてるような環境を整えることが必要・不可欠であるという考えを持っています。日本有数の先進的小児専門病院の「あいち小児保健医療総合センター」(愛知県大府市)をはじめとする小児医療諸施設の装飾支援、プレイルーム支援、子どもの健康に関する施設でのイベント開催支援等を行っています。病児やその家族が癒され、勇気をもって治療を受けられる手助けとなる病院の環境づくりは、高い社会的評価を受けているところです

「第14回 21世紀愛知の子ども健康フォーラム」について

特定非営利活動法人(NPO)「子ども健康フォーラム」(愛知県西加茂郡、理事長 田邊 穰)は、11月1日(日)に、安心して子育てのできる環境づくりをテーマとするイベント「第14回 21世紀愛知の子ども健康フォーラム」を開催いたしました。愛知県内唯一の小児医療専門施設として先進的な医療を受け持つ、あいち小児保健医療総合センター(愛知県大府市)を知っていただくと同時に、「子どもの育ち」を疎外する要因が何かを見極め、家庭、地域の子育て機能の低下している環境下に育つ現代の子どもが、健全なこころと体に育つよう、子育てのネットワークを広げ、安心して子育てが出来る環境づくりを提案いたします。詳細は(http://www.npo-cln.org/frame_forum.html)をご覧ください。

前回の贈呈先施設・団体と対象の活動アイデア

(「マニユライフ生命 子どもの療養環境改善寄付金」贈呈先、2009年中に実施)

- ① NPO法人メンタルケアなないろの森 『わくわく、くすくす、ニコニコの森』
- ② 愛知学院歯学部附属病院
『手術室にはかわいい友達がいるよ。あそこにいるのは誰かな?手術室の天井には誰がいるかな?』
- ③ 岐阜県総合医療センター 母とこども医療センター(NICU) 『パパ、ママ、あったかいね。』
- ④ あいち小児保健医療総合センター 『本の世界へレッツゴー!満喫・満足!あれ?もう診察時間!?!』
- ⑤ 国立病院機構松江病院重度身体障害児(者)病棟 『遊湯タイムで、ほっとリラックス』
- ⑥ JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 『今日は私がお母さん!』『ポッケから何が出てくるかなー!』

社会福祉法人中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、赤い羽根募金でおなじみの日本最大の募金団体です。全国47都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。

また、寄付金の受入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHKとの共催による「NHK 歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよびアジア地域では、マニユライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は2009年9月30日現在4,365億カナダドル(4,071億米ドル)となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「0945」で取引されています。

マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)